



複雑形状部品のバリ・面取り加工も楽々

自動面取機

あらゆるニーズに柔軟に対応出来る多種多様なバリ取り機シリーズ



形状倣い方式の「面取り先生」

本機は異形ワーク、各種歯車等の面取り加工（またはバリ取り）を自動で行う面取機です。ワークの側面を倣いながら面取加工をする為、プログラムや位置決めが不要であり、またワーク寸法や形状にバラツキがあっても面取り寸法は常に一定となります。ハンドル操作により面取り量も容易に調整ができ、オプションのブラッシュユニットを付属すれば同時にブラッシュ（刃具摩耗による2次バリ対策）も行うことが出来ます。

その他のPLCシリーズとして、

- PLC-102（大型ワーク対応）
- カッターヘッド傾斜仕様（軸付ギア等）
- ローダー付き専用機仕様（自動化ライン）等、

数多くのタイプが揃っています。



機種一例



2頭式面取り機（ローダー付）



5頭式バリ取り機



大型ギヤ面取り機

倣い式面取り機の特徴

プログラム及び位置決め不要

加工ユニットがワーク形状を自動で追従するので、プログラム作成や位相決めの必要がありません。

NC機以上の加工精度

現物そのものを直接倣い加工するため、バラツキのあるワークでも均一な仕上がりを実現できます。

大きなバリもそのまま除去

バリの根元から削り取るため、大きなバリでも一度で除去できます。

熟練度を必要としない操作性

ワークセット時の位相決めが不要で、面取り寸法や送り速度の調整も容易に行えます。

カッターヘッド

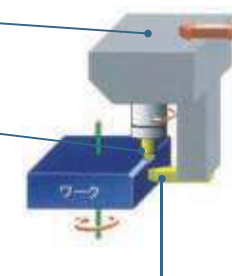
現物倣い方式の為、ワーク形状に合わせて自動で前後スライドします。

面取りカッター

高さ調節をする事により面取り量が変わられます。

スタイラス

前後左右に調節ができる為、均一な面取りから強弱をつけた面取りまで、思い通りに仕上げられます。



加工例

加工前



加工後



プロファイルチャンファラー

自動でワーク位相決めをし、数値制御でバリ取り・面取り加工を行う

基本仕様の2軸から、3軸+2軸の仕様までの実績

特徴

- 加工時間は倣い方式の半分程度
- ワーク回転、ツール前後の機構でコンパクト
- 加工送り一定で加工品質が安定
- チャックとプログラム切り替えの簡単段取り
- コンパクトデザインで省スペース

※プログラムは弊社で対応します。(有償)

加工例

